様式第10－２号（評価項目算定用）

配置予定技術者評価資料（業務主任技術者）

委託業務名　　　　　　　　　　　 商号又は名称：

|  |
| --- |
| １ 業務主任技術者の経歴等 |
| 　 | 生年月日　**昭和**　　年　　月　　日 |
| 所属・役職　　**○○部○○課○○** |
| 保有資格※１ 技術士 （部門：　　　分野：　　　）・登録番号：　　　・登録年月日： RCCM 　（部門：　　　　　　　　　）・登録番号：　　　・登録年月日： １級建築士　　　　　　　　　　　　 ・登録番号：　　　・登録年月日 |
| ２ 業務主任技術者の同種・類似業務経験 |
| 委託業務名 | **平成○○年度○○○○○○○○○○業務委託** |
| 委託箇所 | **○○県○○市○○** |
| TECRIS又はPUBDIS登録番号※２ | **1234567890** | TECRIS又はPUBDIS未登録 |
| 契約金額（最終） | **○○，○○○，○○○**円 |
| 履行期間（最終） | 平成　　年　　月　　日～平成　　年　　月　　日 |
| 発注機関名住所ＴＥＬ | **○○県○○○○事務所****○○県○○市○○****（○○○）○○○－○○○○** |
| 業務の概要※３ | **１．橋長○○ｍ　幅員○○（○○）ｍ****県道○○○○線　○○市○○町○○橋****２．○径間連続○○橋　橋梁上部工詳細設計　○橋****３．逆Ｔ式橋台（H=○ｍ）　○基****４．○○式橋脚（H=○ｍ）　○基****５．○○杭基礎（L=○ｍ）　○基** |
|  | 従事役職 | 業務主任技術者（管理技術者） | 主任担当技術者担当技術者 |
| 同種・類似業務への該当要件※４ | 同種・類似業務の要件『**○○○･･････････････**』に、上記業務の概要のうち、「**○○○･･････････････**」が該当する。 |
| ３ 地域精通度※２※５※６ |
| １ 発注事務所管内での業務経験 有り（□TECRIS又はPUBDIS登録番号**1234567890**　□同種類似業務と同じ）２ 発注事務所管内での業務経験 無し |

※１：資格毎に以下を添付すること。

《技術士》（公社）日本技術士会が交付する技術士登録証又は技術士登録等証明書いずれかの写し。ただし、入札説明書により第二次試験の技術部門及び選択科目が限られている場合には、技術士登録等証明書の写しとする。

《ＲＣＣＭ》（一社）建設コンサルタンツ協会が交付するＲＣＣＭ登録証の写し

《１級建築士》国が交付（平成20年11月27日以前に申請した場合）した１級建築士免許証の写し又は

（公社）日本建築士会連合会が交付（平成20年11月28日以降に申請した場合）する１級建築士免許証

明証若しくは１級建築士登録証明書いずれかの写し

※２：経験を証明できるTECRIS又はPUBDISの写しを添付すること。TECRIS又はPUBDISで確認できない場合や登録されていない経験を記載する場合は、TECRIS又はPUBDIS未登録を　　　　で囲み、その契約書（当該工事がＰＦＩ事業の場合は、ＰＦＩ事業の発注者と受注者がわかる契約書を含む）の写しと業務内容が同種・類似業務にあたることを証する設計書、業務計画書、特記仕様書、業務報告書等の写しを添付すること。なお、当該技術者が所属する機関の長による証明書等は証明書類として認めない。

※３：業務の概要は、具体的に記述すること。従事役職は該当項目を　　　　で囲むこと。

※４：『　　　　　』内は入札説明書等から転記し、「　　　　　」内は業務の概要から転記すること。

※５：該当項目を　　　　で囲む。経験が同種・類似業務経験と同一の場合は資料の提出は不要とする。